

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月29日から2004年9月4日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	3
香港	4
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	4
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月29日から2004年9月4日の週

週間ハイライト

国際

IT

- IT アナリストは ERP (エンタープライズ・リソース・プランニング) に対して強気。次世代製品は ERM (マネジメント)。ERP は金融、人材、購買等 20 以上のアプリケーションで構成される。

インターネット

- インターネット接続プロバイダーの i パスは機内ブロードバンド・サービスでボーイングのコネクション業務部門と契約。コネクションは高速無線インターネット接続サービスを 5 月に開始した。
- 世界でインターネット・アドレスが不足している。12 桁のインターネット・アドレス数には限りがある。現在のシステム Ipv4 は 30 年前に作成された。現在新システムの Ipv6 を開発中。

モバイル/無線通信

- 世界の携帯電話市場は現在の速度で成長すると過熱する危険がある。第二四半期の携帯電話売上台数は 1 億 5640 万台。前年同期は 1 億 1580 万台だった。今年第一四半期は 1 億 5300 万台だった。

半導体

- インテルは売上高と利益見通しを大幅に下方修正。このニュースによりアジアでは MSCIIT インデックスが 2% 下落した。TSMC、UMC、サムソン電子等の株価も 3-4% 下落した。

韓国

インターネット

- イー・ベイは韓国関連会社のインターネット・オークション (IA) の残りの株式を 5 億 3000 万米ドルで買収申し出。持ち株比率は 62% から 86% に上昇する。IA の顧客数は 990 万。
- 韓国のオンライン音楽ウェブサイトのバッグズは中国のオンライン音楽市場参入で合併事業設立予定。シナとイー・タンが合併相手の候補。投資総額は 1 億米ドルで出資比率は韓国 70 対中国 30。

通信

- KT は 2010 年までに次世代携帯通信、家庭ネットワーキング等新規業務に 156 億米ドル投資する計画。2003 年の売上高 100 億米ドルを 2010 年には 230 億米ドルにする計画。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月29日から2004年9月4日の週

- **通信及びブロードバンド複合サービス用新規ネットワーク試験業務で政府はSKテレコム、KT、デーコム主導の3共同体を選定。**インターネット接続スピードは50-100Mbpsで従来の約50倍。

中国

インターネット

- **中国では来年4月から電子署名が通常の署名や印鑑と法律的に同等となる。**電子署名の偽造は刑法で罰せられ、被害額は民法により判断される。
- **バイドゥによるハオ123ドット・コムの買収が2004年中国インターネット会議の焦点となる。**バイドゥは中国でのウェブ検索だけではなくウェブ・ブラウジング（拾い読み）でも首位に立つ。
- **ダンダン・ドット・コムはアマゾンの1億5000万米ドルの買収提案を拒絶したことを悔む。**競合他社のジョヨ・ドット・コムをアマゾンが7500万米ドルで買収した。
- **ヤフーがシナ買収で交渉を再開していると噂されている。**両社は相互補完的なため買収は当然と業界関係者は見ている。ヤフーは検索、電子商取引、電子メール主体でシナはニュースが主体。
- **イー・ペイの中国子会社イーチネットはアリババが得意としているB2B（企業間インターネット取引）に参入を検討。**アリババがオークション・サイトのタオバオを発足させたのも理由の一つ。

モバイル/無線通信

- **通信管理委員会が電話料金体系の監視を計画。**委員会は情報産業省、国営資産監視管理委員会及び国家開発改革委員会が合同で設立した。
- **チャイナ・テレコムは第三世代携帯電話（3G）免許を取得したものの導入には慎重な姿勢。**WCDMA技術を利用した3Gネットワークを構築するには11億米ドルの費用がかかる見込み。
- **中国自前の3G技術であるTD-SDCMA促進のため設立された中国企業T3Gテクノロジーは再度の資金調達を模索中。**ロイヤル・フィリップス電子、ダタン・テレコム、サムスンの3社が設立した。
- **リンクトーンは主要株主の株式売却制限を変更。**発行済株式数の51%、新規公開前発行済株式の68%は第三四半期決算発表後2日目迄か2004年11月15日迄どちらか早い方の売却制限を受ける。

台湾

IT

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月29日から2004年9月4日の週

- ホン・ハイ・プレジジョン・インダストリーの上半期純利益は3億8900万米ドル。前年同期は3億3300万米ドルだった。売上高は前年同期比28%増の51億米ドル。

香港

モバイル/無線通信

- 香港の携帯電話運営数社はトランシーバー・サービスを導入予定だが業界の共通基準採択までニュー・ワールド・モビリティ (NWM) への追随を渋る。NWMはノキア製品のみの使用を予定。
- ハチソン・ワンポアは第二世代携帯電話 (2G) 業務部門であるハチソン・テレコミュニケーションズ (HTIL) の切り離し上場について米国 SEC に書類を提出。香港とニューヨークに上場予定。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

モバイル/無線通信

- 携帯電話データ・アプリケーションについてはシンガポールは成長の余地あり。年末迄に3Gサービスが開始されると、マルチメディア・ダウンロード等の最新アプリケーションが利用できる。
- インドネシア第二位の通信会社インドサットの上半期純利益は前年同期比78.5%増の7700万米ドル。売上高は30.7%増の5億4670万米ドル。携帯電話運営事業売上高は51%増加した。
- フィリピン最大の携帯電話運営業者スマート・コミュニケーションズは香港市場に参入予定。香港在住のフィリピン人労働者18万人を対象とする。彼らの87%は既に携帯電話を保有している。

米国/カナダ

ハードウェア

- 衛星及びインターネット・ラジオ放送のデジタル録音技術によりレコード業界は海賊行為に対する新しい戦いに直面。新技術名はタイムトラックスでXM衛星ラジオ放送を録音保存できる。

インターネット

- シリコン・バレーの創業間もないアキンボ・システムズはインターネットで家庭に映画を配信する予定。SBCとエコスターも同種のサービスを来年から開始予定。TiVoも計画している。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月29日から2004年9月4日の週

半導体

- **AMD は 64 ビットのデュアル・コア・プロセッサを発表。**90nm シリコン絶縁材上の4つのデュアル・コア・オプテロン・プロセッサで稼動する HP プロリアント DL585 サーバーを発表した。
- **インテルは次世代チップの動力源となるトランジスタの大きさを縮小したと発表。**これまでより 30%小さい 35nm のトランジスタ・スイッチを持った 70mb のメモリー・チップを開発した。

欧州

モバイル/無線通信

- **政府が株式を放出しフランス・テレコムは民間保有の株式が多数となる。**政府は 9.6%株式を放出し、中期的に 41-43.5%株式保有の大株主としてとどまる。
- **ノキアは台湾セルラー (TCC) から第三世代 MCDMA 携帯電話ネットワーク機器を受注。**受注金額は 2 億 4000 万米ドル程度と見られる。TCC は台湾最大の携帯電話運営会社で加入者数は 800 万以上。